

2025 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 きょくとう
代表者名 代表取締役会長兼社長 牧平 年廣
(コード：2300、東証 スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 丸林 凡和
(TEL. 092-503-0050)

**特別損失の計上及び 2025 年 2 月期通期業績予想値と実績の差異
並びに中期経営計画の数値目標の修正に関するお知らせ**

当社は、2025 年 2 月期決算において、下記の通り特別損失の計上を行うとともに、2024 年 4 月 15 日に開示した 2025 年 2 月期通期（2024 年 3 月 1 日～2025 年 2 月 28 日）の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 特別損失の計上の内容

当社が保有する固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、2025 年 2 月期決算において減損損失 98 百万円を計上いたします。

2. 2025 年 2 月期通期（2024 年 3 月 1 日～2025 年 2 月 28 日）業績予想値と実績との差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	5,330	150	250	150	28.51
実 績 （ B ）	5,380	96	182	83	15.78
増 減 額 （ B － A ）	50	△53	△67	△66	—
増 減 率 （ ％ ）	0.9	△36.0	△27.2	△44.6	—
（参考）前期実績 （2024 年 2 月 期）	4,917	83	163	119	22.62

（注）2025 年 2 月より収益認識に関する会計方針を変更し、2024 年 2 月期の売上高は遡及処理の内容を反映させた数値を記載しております。

3. 通期業績予想値と実績との差異の理由

売上高は、年間の最需要期である春の衣替えシーズンにクリーニングのお預かり点数が増加したことに加え、前事業年度に実施した事業の一部譲受けが寄与し、売上高は 5,380 百万円となり予想値に比べ 50 百万円（予想値比 0.9%）の増収となりました。

利益につきましては、原材料価格の高騰や人件費などのコスト上昇による影響が想定を上回った結果、営業利益は 96 百万円となり予想値に比べ 53 百万円（予想値比 36.0%）の減益、経常利益は 182 百万円となり予想値に比べ 67 百万円（予想値比 27.2%）の減益、特別利益として固定資産売却益 46 百万円を計上したものの、特別損失として減損損失 98 百万円と課徴金 15 百万円を計上したことなどにより、当期純利益は 83 百万円となり予想値に比べ 66 百万円（予想値比 44.6%）の減益となりました。

4. 中期経営計画の数値目標の修正について

上記の「2025 年 2 月期通期（2024 年 3 月 1 日～2025 年 2 月 28 日）業績予想値と実績との差異」を踏まえ、2022 年 2 月 18 日付「中期経営計画の策定に関するお知らせ」にて公表しております 2025 年 2 月期（中期経営計画最終年）の数値目標を下回る見通しとなったことから、数値目標を下記の通り修正いたします。

数値目標（2025 年 2 月期）

	修正前	修正後
売 上 高	6,000 百万円	5,380 百万円
経 常 利 益	480 百万円	182 百万円

以 上